

空き家↑に再び笑い声を

「空き家バンク」制度を始めました
 ⑧地域づくり課 ☎ 36-7197

SUNDAY
GO
島田

スンデゴ
シマダ

■ 空き家バンク de 川根暮らし

島田市では、中山間地域などで人口減少の著しい状況が続いており、人口の流出・減少に伴う「空き家」対策が課題となっています。

このため、空き家を有効活用することにより、市民と市外居住者などとの交流拡大および定住促進による地域の活性化を図ることを目的として、今年度から川根地区を対象に「空

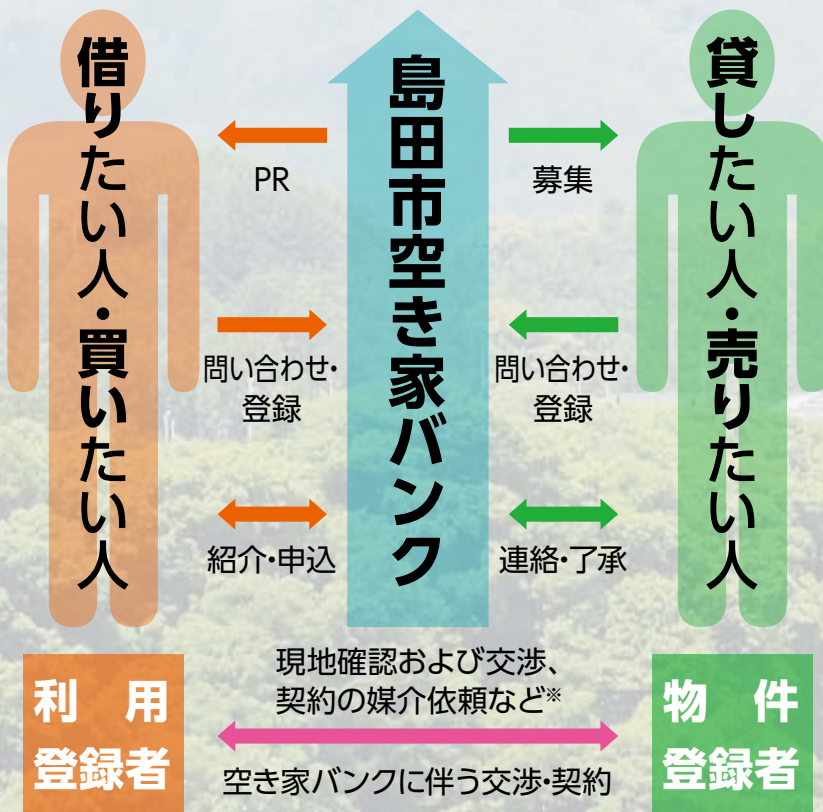
■ 空き家バンク制度」を始めました。

川根地区に空き家を所有している人で、売却や賃貸をしたい物件がある場合は、ぜひ空き家バンクへの登録をお願いします。

▼ 空き家バンクとは

所有者などから空き家に関する登録申込を受け、登録を行った空き家の情報を公開するとともに、利用登録を行った人に対して、空き家の紹介を行う仕組みをいいます。

【島田市空き家バンクの概要】



※当事者間のトラブルを回避するため、宅建業者の仲介をお勧めします。

■ 空き家の「登録」手順

① 空き家情報の登録の申し込み／空き家に関する情報の登録を希望する所有者などは、市が運用を委託する「NPOまちづくり川根の会」に、登録申込書・登録カードを提出します。

※申請の際に、物件の交渉について、自身で行うか、市が協定を締結した宅建業者に依頼するか（別途費用が必要）を、申込者が選択することができます。

② 空き家の調査／日程を調整したうえで、市担当者・NPO法人・①で宅建業者に媒介（仲介）を依頼した場合には宅建業者が、空き家に訪問して調査を行います。

③ 空き家情報の登録／現地調査を踏まえ、当該空き家の情報を市の空き家バンク登録台帳に登録します。市は、所有者などに「登録完了書」を送付します。

④ 空き家情報の提供開始／市ホームページなどに、空き家の情報を掲載します。

⑤ 物件の交渉・契約／空き家の利用希望者が現れた場合、市担当者・NPO法人・①※で宅建業者に物件の交渉を依頼した場合には宅建業者と空き家の利用希望者が、空き家の現地見学を行います。

※交渉後、契約締結となります。市およびNPO法人は、交渉・契約には関与しません。



■ 売った人
澤谷 章司さん
(川根町葛籠)

思い出の家を守れて 地元にもにぎわいが

家族の通院のため、母屋から少し離れた車の出入りが容易な場所に、新築することにしました。昭和3年頃に建てられた母屋にも思い入れが多く、解体をためらっていた時、リフォームして住んでくれる人が現れたんです。住み慣れた家も景観も保てるので、本当に安心しました。さらに、移住してきた人は、地元で職に就いてくれました。地区内に笑い声が響くことが、何よりも嬉しいですね。

人々との付き合いが 心地いい田舎暮らし

川根とは、3年前にネット検索で出会いました。当時「空き家バンク」があれば、もっと便利だったはずですが。東京に比べて不便もありますが、地域の皆さんとのつながりを築けたから、今は苦勞を楽しんでいきます。移住者には、出会いを大切にし地域に溶け込む勇氣が必要だと思います。田舎暮らしには、老後の心配などもあります。地域との関わりが増えるほど、不安は軽くなると感じています。



■ 買った人
谷 みどりさん
(川根町塩本)



■ 空き家の「利用」手順

- ⑦ 空き家情報閲覧／市ホームページなどで閲覧。
 - ⑧ 利用登録の申し込み／空き家情報を閲覧し、空き家の登録情報の提供を受けたい利用希望者は、「NPOまちづくり川根の会」に登録申込書・誓約書を提出します。
 - ⑨ 利用希望者の登録／⑧の申し込みに基づき、市が利用希望者に「登録完了通知書」を送付します。
 - ⑩ 現地見学の実施など／日程を調整した上で、市担当者・NPO法人・
① ※で宅建業者に物件の交渉を依頼した場合には宅建業者と空き家の利用希望者が、空き家の現地見学を行います。
 - ⑪ 空き家の利用申込／空き家の所有者などと空き家に関する交渉を行うおとする利用希望者は、「NPOまちづくり川根の会」に交渉申込書を提出します。
 - ⑫ 物件の交渉・契約／⑪で「交渉申込書」が提出された場合、交渉後契約締結となります。
- ※市およびNPO法人は交渉・契約には関与しません。なお、①※で宅建業者に物件の交渉を依頼した場合には、宅建業者の仲介により交渉を始め、重要事項説明の後に契約締結となります。

□ <http://www.city.shimadashiizuoka.jp/chiki/chiki.html>